# 平成 30 年度 糸魚川市環境基本計画 PDCA 進行管理表

# 環境を学び、考え、行動する人が育つまち いといがわ ~ 豊かな自然と心安らぐ環境を目指して ~

(1)自然環境	『生きものと大地の営みを感じるまち』	P 1~11
(2)生活環境	『安全・安心、みんなが笑顔で暮らすまち』	P 1 2 ~ 1 9
(3)地球環境	『地球にやさしい人が育つまち』	P 2 0 ~ 2 2
(4)環境行動	『一人ひとりが行動し、環境保全に取り組むまち』	P 2 3 ~ 2 7

糸魚川市 環境生活課

# (1)自然環境 『生きものと大地の営みを感じるまち』に向けた取組

					平成 30 年度記	計画 (Plan)	年	度別詞	実施丬	犬況 (	( )		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
生息・生育状況の把握	生きものの生息・生育状況調査を実施し、そのデータベース化とマップの作成などにより情報発信を図ります。	1	環境生活課	中	自然環境保全事業	調査書の公開・配布調査書概要版の作成						調査書 「糸魚川の貴重な生きものたち」の公開・配布	調査書を活用した市 民意識の向上	市	自然環境保全事業	調査書の公開・配布調査書概要版の作成
	糸魚川市の優れた自然や環境について多くの市民から知ってもらうため、調査書「糸魚川市の優れた自然 (仮称)」を作成します。	2	環境生活課	市	自然環境保全事業 (再掲)	調査書抜粋版 (チラシ)作成						「糸魚川の貴重な生きものたちチラシ(抜粋版)」の作成配布	調査書抜粋版チラシを活用した市民意識の向上	市	自然環境保全事業(再掲)	調査書抜粋版(チラシ)配布
	在来生物保護のため、外来 生物の生息・生育状況の把 握に努め、効果的な分布域 の縮小方法を検討します。	3	環境生活課	市	自然環境保全事業 120 千円	田海ヶ池におけるブ ラックバス生息調査 駆除方法の検討及び 検証						田海ヶ池トンボを守る会による環境整備	新たな駆除方法の検 討が必要 外来生物生息状況情 報収集の強化	市	自然環境保全事業	田海ヶ池におけるブ ラックバス生息調査 駆除方法の検討及び 検証
		4	農林水産課	市・その他	農作物有害鳥獣対 策事業 (糸魚川市鳥獣被 害防止対策協議会) 34,510千円	有害鳥獣捕獲申請の						生息域の調査 有害鳥獣捕獲申請の 実施	地域の実情に合った 効果的な対策の構築 が必要	市・その他	鳥獣対策事業	鳥獣被害の把握 有害鳥獣捕獲申請の 実施
	野生鳥獣による人や農作物 への被害を防止するため、 その生息分布、個体数把握 に努めるとともに、効果的 な被害防止策の構築を図り ます。	5	環境生活課	市	鳥獣対策事業 10,372 千円	生息分布の情報収集 有害鳥獣捕獲の実施 狩猟免許取得補助 被害防止の周知・ 啓発						生息分布の情報収集 有害鳥獣捕獲の実施 狩猟免許取得補助 被害防止の周知・ 啓発	野生鳥獣の生息分布 調査の強化 被害防止リーフレットを活用した市民意 識の向上	市	鳥獣対策事業	生息分布の情報収集 有害鳥獣捕獲の実施 狩猟免許取得補助 被害防止の周知・ 啓発

実施状況 : 実施済 : 実施予定 無印:事業完了

					平成 30 年度記	十画 (Plan)	年度	別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画予	写定 (Act・Plan)
	市の役割	番	主な	事	事業名							平成 30 年度実績	課題又は改善点	事		
主要な施策	具体的な取り組み	号	担当課	事業主体	予算	事業内容	27	28	29	30	31	( Do )	(Check)	事業主体	事業名	事業内容
生息・生育	野生鳥獣による人や農作物				農作物有害鳥獣対	捕獲機材の購入						捕獲機材の購入	地域の実情に合った		農作物有害鳥獣対	捕獲機材の購入
状況の把握	への被害を防止するため、				策事業	電気柵の設置						電気柵の設置	効果的な対策を構築		策事業	電気柵の設置
	その生息分布、個体数把握				(糸魚川市鳥獣被	忌避対策への支援						忌避対策への支援	していくが必要		(糸魚川市鳥獣被	被害状況の把握
	に努めるとともに、効果的			市	害防止対策協議会)	生息域の調査						被害状況の把握		市	害防止対策協議会)	有害鳥獣捕獲申請の
	な被害防止策の構築を図り	6	農林水産課	その	(再掲)	被害状況の把握						有害鳥獣捕獲申請の		・その他	(再掲)	実施
	ます。			他		有害鳥獣捕獲申請の						実施		他		対策研修会の開催
						実施						対策研修会の開催				
						対策研修会の開催										
生態系の	保護すべき生きものや貴重				自然環境保全事業	調査書の活用方法の		$\dashv$	$\dashv$			調査書	調査書を活用した市		自然環境保全事業	調査書の活用方法の
保全	な繁殖地について、市独自				(再掲)	検討						「糸魚川の貴重な生	民意識の向上		(再掲)	検討
	の指定を検討するなど絶滅	7	環境生活課	市								きものたち」		市		
	が危惧される生きものの保											の公開・配布				
	護に努めます。				文化財保護審議会	市文化財保護審議会						市文化財保護審議会	   所有者及び周辺住民		文化財保護審議会	ま立// 肚児護霊議会
					文化射体護番磯云 193 千円	の開催。市指定等天							別有有及び周辺住民     への文化財保護意識		X 化别 休	市文化財保護審議会 の開催。市指定等天
			ナル 振 御 = 田	市	193 十日	然記念物の保護につ						記念物の保護につい	の醸成	市		然記念物の保護につ
		8	文化振興課	П		いて意見交換						て意見交換	<b>り</b> 日衣が <b></b>	П		いて意見交換
						いて思光又決						で思元又法				V. C思光又误
	開発や造成による生態系へ					大規模開発の指導等						大規模開発の指導等	関係課との連携			大規模開発の指導等
	の影響について調査し、影	9	企画定住課	市										市		
	響が回避・低減されるよう、															
	開発事業者等への指導・監				鳥獣対策事業	鳥獣保護管理員、自然						鳥獣保護管理員等と	自然環境保護員との		鳥獣対策事業	鳥獣保護管理員、自然
	視を強化します。	10	環境生活課	市	自然環境保全事業	環境保護員との情報						の連携による情報把	情報交換	市	自然環境保全事業	環境保護員との情報
					(再掲)	交換						握			(再掲)	交換
						開発者へ法令順守の						開発者へ法令順守の指	開発者との情報交換			開発者へ法令順守の
		11	農林水産課	市		指導、助言						導、助言		市		指導、助言
					開発行為、土地区画	開発地域内等におけ						開発区域3千㎡以上の	指導どおり整備され		開発行為、土地区画	開発地域内等におけ
					整理事業	る自然環境の保全及						場合、開発面積の3%	ており、特に支障なし		整理事業	る自然環境の保全及
		12	建設課	市		び緑化対策の指導						以上の公園等を整備		市		び緑化対策の指導
												するよう指導				

					平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年度	<b>建別</b> 実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
生態系の保全	関係機関と連携し、野生鳥獣の 違法捕獲や違法売買、山野草の 乱獲、外来生物の移入など、生 態系に影響を及ぼす行為の撲 滅を図ります。	13	環境生活課	市	鳥獣対策事業 自然環境保全事業 (再掲)	鳥獣保護管理員、自然 環境保護員との情報 交換						鳥獣保護管理員等と の連携による情報把 握	自然環境保護員との 情報交換	市	鳥獣対策事業 自然環境保全事業 (再掲)	鳥獣保護管理員、自然 環境保護員との情報 交換
保護活動の 支援	団体等の行う保護活動の実 績などを広報紙等で紹介す るなど支援します。	14	環境生活課	市	自然環境保全事業 (再掲)	広報紙、ホームページ 等による活動周知						広報紙、ホームページ 等による活動周知	団体等の活動把握 市民への情報発信	市	自然環境保全事業 (再掲)	広報紙、ホームページ 等による活動周知
里山・森林の計画的整備	森林の現況調査を行い、林 業振興策を含め、森林の整 備・保全に向けた総合的な 対策を検討します。	15	農林水産課	その他	森林整備地域活動 支援事業 (ぬながわ森林組 合) 4,150千円	森林経営計作成促進 等						森林経営計作成促進 等	林業事業体による森 林所有者の特定や契 約締結するために時 間を要する。	7	森林整備地域活動 支援事業 (ぬながわ森林組 合)	森林経営計作成促進 等
	里山や森林の開発等の際 に、生態系や景観などへの 配慮について指導します。	16	環境生活課	市	鳥獣対策事業 自然環境保全事業 (再掲)	広報紙、ホームページ 等を利用した啓発						広報紙、ホームページ 等を利用した啓発	生態系や景観などへ の配慮についての啓 発	市	鳥獣対策事業 自然環境保全事業 (再掲)	広報紙、ホームページ 等を利用した啓発
		17	農林水産課	市		開発者への指導・助言						開発者への指導・助言	開発者との情報交換	市		開発者への指導・助言
	市民や事業者、ボランティア団体等と連携し、枝打ち、間伐、下草刈等を促進します。	18	農林水産課	その他	ジオの森整備事業 1,944 千円 (ぬながわ森林組合 他)	受託による造林・保育・間伐作業等						受託による造林・保育・間伐作業等	計画的な間伐のため情報共有を図る。	その他	ジオの森整備事業	委託による造林・保 育・間伐作業等
		19	文化振興課	市	遺跡管理	草刈等実施、苗木の 育成						ボランティア団体等 と協力し、草刈等実 施、苗木の育成	枯木の伐採とナラ等 の樹木の減少	市	遺跡管理	草刈等実施、苗木の 育成

					平成 30 年度記	十画 (Plan)	年	度別:	実施	状況	(	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	<sup>R</sup> 定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	3	0	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
森林資源の 活用	散策路や施設などの整備、 住宅の建築などにおいて、 地場産材を活用する仕組み を構築します。	20	農林水産課	市・その他	地場産材利用拡大 事業 4,000千円 (ふるさと木の家づくり振興協議会) 木材輸出支援事業 400千円								新築住宅 15 棟 新築店舗 1 件 木材輸出支援 1 件	地場産材普及に向け た課題把握と情報発 信	市・その他	地場産材利用拡大 事業 (ふるさと木の家づ くり振興協議会) 木材輸出支援事業	・地場産材利用住宅 及び店舗への助成 ・木材輸出支援
		21	農林水産課	市		「糸魚川市公共建築 物等における木材の 利用の促進に関する 方針」に基づき、地 場産材利用の普及・ 促進に努める							公共建築物における 地場産材利用 1棟	公共建築物における 地場産材利用の促進	市		「糸魚川市公共建築 物等における木材の 利用の促進に関する 方針」に基づき、地 場産材利用の普及・ 促進に努める
	バイオマス循環などによる 間伐材の利活用を促進しま す。	22	環境生活課	市	新エネルギー導入 支援事業 1,780千円	ペレットストーブ設 置に対する補助金交 付							ペレットストーブ設 置に対する補助金交 付 2件	市民意識の向上 周知の工夫	市	新エネルギー導入 支援事業	ペレットストーブ設 置に対する補助金交 付
		23	農林水産課環境生活課	市・その他	糸魚川木質ペレッ ト推進協議会	ストーブ・ボイラー の導入促進協議 イベントでの実演展 示							ペレット普及の協議 会でのストーブ・ボイ ラーの導入促進協議 イベントでの実演展 示	木質ペレットの普及 及び認知	市・その他	糸魚川木質ペレット推進協議会	ストーブ・ボイラー の導入促進協議 イベントでの実演展 示
	市内の貴重な森林群落や巨木・老樹等を把握し、学習の場などとして活用を図ります。	24	文化振興課	市	文化財保護審議会 (再掲) 市指定文化財管理 事業 450千円	文化財保護審議会の 開催(再掲) 市指定(水芭蕉群生 地)の保存管理・公 開							文化財保護審議会の 開催(再掲) 市指定文化財(水芭蕉 群生地・出生寺・徳合 城跡)の保存管理・公 開	ジオパークとの連 携・天然記念物の周知 の徹底	市	文化財保護審議会 (再掲) 市指定文化財管理 事業	文化財保護審議会の 開催(再掲) 市指定文化財(水芭 蕉群生地等)の保存 管理・公開

					平成 30 年度記	計画 (Plan)	年度	別実	施壮	状況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	<sup>兵</sup> 定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
自然との触れ合いの場の整備・創出	の場として里山や森林を整	25	こども 教育課	市	サケ稚魚放流事業	市内小学区児童が卵から育てた鮭の稚魚を放流						理科センター職員が 市内小学校へ出向き、 採卵・授精させた卵 を、児童が育てた鮭の 稚魚を放流	理科学習や総合学習への位置づけ	市	サケ稚魚放流事業	市内小学区児童が卵から育てた鮭の稚魚を放流
自然との触れ合いの場の整備・創出	自然と触れ合える体験学習の場として里山や森林を整備し、各種イベントの実施や体験交流プログラムなどを検討します。	26	生涯学習課	市	青少年活動事業 (自然科学教室、ワ クワク探検隊)	自然科学教室の実施 ワクワク探検隊の実 施						自然科学教室 13 回 ワクワク探検隊 3 回	企画・運営を担える人 材の後継者育成、中高 生の事業ボランティア 参加などの仕組み作 り。	के	青少年活動事業 (自然科学教室、 ワクワク探検隊)	自然科学教室の実施 ワクワク探検隊の実 施
		27	生涯学習課	市	家庭教育支援事業 (ふるさと楽習親 子塾) 135千円	ふるさと楽習親子塾 (親子体験学習)の 実施						ふるさと楽習親子塾 3回	参加者の増加を図るため、事業の周知、開催場所、開催時間を検討。学校や保護者などにチラシを配布するなど参加者の呼びかけ、周知徹底を図る。	市	家庭教育支援事業 (ふるさと楽習親 子塾)	ふるさと楽習親子塾 (親子体験学習)の 実施
		28	文化振興課	市	松本街道管理事業 1,391 千円	「松本街道」のトイ レ、休憩棟の清掃・ 小修繕、街道の草刈						「松本街道」のトイレ、休憩棟の清掃・小修繕、街道の草刈	ジオパークと連動し た整備と活用 塩の道パンフレット の活用	市	松本街道管理事業	「松本街道」のトイレ、休憩棟の清掃・ 小修繕、街道の草刈
特徴ある地 形・地質の 保全と活用 の推進	市内に点在する特徴ある地 形・地質などのジオサイト を環境教育のフィールドと して保全し、活用を図りま す。	29	商工観光課	市	ジオパーク推進事業 11,700千円	パンフレットの作成 案内アプリ管理						パンフレットの作成 案内アプリ管理	パンフレットやリー フレット等の精査や 改善	市	ジオパーク推進事業	世界ジオパーク認定 10 周年記念イベン ト実施 パンフレットの作成 案内アプリ管理
		30	文化振興課	市	文化財活用事業	糸魚川ジオパーク歴 史講座						糸魚川ジオパーク歴 史講座 19 回	引き続きジオパーク 歴史講座を継続する。 講座の周知の徹底。	市	文化財活用事業	糸魚川ジオパーク歴 史講座
		31	文化振興課	市	フォッサマグナパ ーク整備事業	断層露頭の改修		5 -1				断層露頭のリニュー アルオープン (8/2)	断層露頭の保全方法 の検討と国指定天然 記念物を目指した調 査研究	市	フォッサマグナパーク整備事業	委員会開催と露頭面 のレーザー測量

					平成 30 年度記	十画 ( Plan )	年原	度別第	に しゅうしゅう こうしゅう こうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	状況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
特徴ある地 形・地質の 保全と活用	開発行為による地形の改変 に対しては、景観や露頭の 保護を前提とした適切な指	32	企画定住課	市		関係課との協議 大規模開発の指導等						関係課との協議 大規模開発の指導等	なし	市		関係課との協議 大規模開発の指導等
の推進	導を行います。 開発行為による地形の改変 に対しては、景観や露頭の	33	環境生活課	市	自然環境保全事業	関係課との協議 大規模開発の指導等						自然環境保全事業	関係課との協議 大規模開発の指導等	市	自然環境保全事業	関係課との協議 大規模開発の指導等
	保護を前提とした適切な指導を行います。	34	文化振興課	市	硬玉産地管理事業 1,145 千円	関係課との協議 開発者への指導等 小滝川・青海川硬玉 産地の保護・監視						関係課との協議 開発者への指導等 小滝川・青海川硬玉産 地の保護・監視	天然記念物等の情報 の収集と保護 ジオパークと連動し た文化財の保護と公 開	市	硬玉産地管理事業	関係課との協議 開発者への指導等 小滝川・青海川硬玉 産地の保護・監視
親水空間の整備・活用	自然環境を理解する場、生活の癒しの場として水辺や 海浜などにおいて親水空間 を整備し、活用します。	35	文化振興課	市	硬玉産地管理事業 (再掲) 名勝親しらず整備 事業 10,200千円	小滝川・青海川硬玉 産地の保護・監視 名勝親しらず保存整 備工事						小滝川・青海川硬玉産 地の保護・監視 名勝親しらず整備工事	高齢化による保護・監 視作業員の不足 施設整備後の管理体 制の明確化 整備後の保護と積極 的な活用のバランス	市	硬玉産地管理事業 (再掲) 名勝親しらず整 備事業	小滝川・青海川硬玉 産地の保護・監視 名勝親しらず整備工 事
	水辺での自然体験活動の充 実を図ります。	36	農林水産課	市	ふるさと水と土保 全対策事業 1,000 千円	市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援						市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援	地域住民と都市住民 との交流促進や、維持 管理作業の地元負担 軽減にも活用する	市	ふるさと水と土保 全対策事業	市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援
		37	こども 教育課	市		海、河川の生物調べ の実施 水生昆虫や魚生息調 べ、海岸での生物の 採集や観察の実施							海、河川の生物調べの 実施 水生昆虫や魚生息調 べ、海岸での生物の採 集や観察の実施	市		海、河川の生物調べ の実施 水生昆虫や魚生息調 べ、海岸での生物の 採集や観察の実施

					平成 30 年度詞	計画 (Plan)	年周	度別実	に 施北 に かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かん	状況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 ( Act・Plan )
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
親水空間の整備・活用	水辺での自然体験活動の充 実を図ります。	38	生涯学習課	市	青少年活動事業 (海とあそぼう)	週末活動事業「海とあそぼう」						週末活動事業 「海とあそぼう」 市振海岸・漁港での地 引網体験	学びに繋がるように 工夫。	市	青少年活動事業 (海とあそぼう)	週末活動事業「海とあそぼう」
水辺の生きものの生息・生育環境の保全	水路や河川等の改修・整備を行う際は、水辺の植物や水生生物の生息・生育の場の確保に配慮します。	39	農林水産課	その他	内水面漁業資源放 流事業 3,853 千円	内水面漁協が行うサ ケ、アユ等の稚魚放 流事業への助成。 内水面漁協の放流事 業施設の修繕費助 成。						内水面漁業協同組合への支援	魚の遡上環境の整備。	市	内水面漁業資源放 流事業	内水面漁協が行うサ ケ、アユ等の稚魚放 流事業への助成。 内水面漁協の放流事 業施設の修繕費助 成。
		40	文化振興課	市	市指定文化財管理 事業 (再掲)	市指定水芭蕉群生地 の管理						市指定水芭蕉群生地 の管理の実施(再掲)	落葉時期の排水側溝 の清掃 群生地の周知・公開 害獣被害の防止	市	市指定文化財管理 事業 (再掲)	市指定水芭蕉群生地 の管理
保全意識の向上・啓発	河川や海岸のクリーン作戦 など、市民との協働による 清掃・美化活動を推進します。	41	環境生活課	市	地域清掃活動事業 3,072 千円	地域内清掃統一行動 日(環境デー)の実施 環境美化活動に対す るごみ袋等の物品提 供・情報提供 姫川クリーン作戦の 実施						各地域による環境デーの実施 環境デー参加者数 9,352 人 姫川クリーン作戦参 加者数	参加事業者が固定している	市	地域清掃活動事業	地域内清掃統一行動 日(環境デー)の実施 環境美化活動に対す るごみ袋等の物品提 供・情報提供 姫川クリーン作戦の 実施
		42	農林水産課	市	漁港管理 6,192 千円	多量の海岸漂着物が 発生した場合、状況 や時期に合わせて、 収集、集積を実施						各地区による海岸清 掃の実施。 海岸に漂着した流木の 処理。	冬季風浪の影響によ る多量の流木の処理	市	漁港管理	多量の海岸漂着物が 発生した場合、状況 や時期に合わせて、 収集、集積を実施
		43	建設課	市		県や地元と連携し、 時期を見て実施		7.1				地元による河川草刈 を実施(海川他)	なし	市		県や地元と連携し、 時期を見て実施

					平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年月	度別詞	実施北	犬況	( )		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
保全意識の向上・啓発	ポイ捨て、不法投棄防止の 啓発と監視体制を強化しま す。	44	環境生活課	市	環境美化推進事業 1,747 千円	不法投棄防止啓発活動、不法投棄がランティア監視員による監視活動環境パトロールの実施(2人1組、週2日)						不法投棄防止啓発活動、不法投棄ボランティア監視員による監視活動 環境パトロールの実施(2人1組、週2日)	不法投棄が絶えない	市	環境美化推進事業	不法投棄防止啓発活動、不法投棄ボランティア監視員による監視活動環境パトロールの実施(2人1組、週2日)
海岸漂着物による危険性の排除	国籍不明の漂着物等による 危険を回避するため、近隣 海岸地域の情報収集に努め るとともに、発見時の関係 機関への迅速な報告と市民 への的確な情報伝達を実施	45	環境生活課	市	環境美化推進事業 (再掲)	環境パトロールの実施 施 新潟県海岸漂着物対 策推進協議会での意 見交換 市民への情報提供						環境パトロールの実施 新潟県海岸漂着物対 策推進協議会での意 見交換 市民への情報提供	処理体制の充実	市	環境美化推進事業 (再掲)	環境パトロールの実施 施 新潟県海岸漂着物対 策推進協議会での意 見交換 市民への情報提供
	します。	46	農林水産課	市	海岸管理	新潟県との情報交換 と、定期的なパトロ ールを実施						新潟県との情報交換 と、定期的なパトロー ルを実施	該当する漂着物はなかった。	市	海岸管理	新潟県との情報交換 と、定期的なパトロ ールを実施
農地の保全	農業生産活動の維持、耕作 放棄地の拡大防止と保水な ど農地の持つ多面的機能の 確保を図ります。	47	農林水産課	その他	中山間地域等農業 振興事業 269,936 千円 多面的機能支払 事業 103,802 千円 環境保全型農業直 接支援事業 5,769 千円 (糸魚川市日本型直 接支払推進組織 及び活動組織)	農地の保全及び地域 環境の向上について 指導						農地の保全及び地域 環境の向上について 指導	高齢化に伴う、担い手の確保や農地の維持について課題がある	その他	中山間地域等農業 振興事業 多面的機能支払 事業 環境保全型農業直 接支援事業 (糸魚川市日本型直 接支払推進組織 及び活動組織)	農地の保全及び地域 環境の向上について 指導

					平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年月	度別第	ミ施 り	忧况 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画引	<sup>吳</sup> 定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
農地の保全	地域で農地の利用調整を進め、中心経営体への農地集積・集約を促進し、農地の効率的な利用を図ります。	48	農林水産課	市	農地集積·集約化対 策事業 13,658 千円	経営転換・耕作者の 集積・地域集積の事 業実施に対して協力 金を交付						経営転換・耕作者の集 積・地域集積の事業実 施に対して協力金を 交付 農地バンクの利活用 の推進	持続可能な安定的農 業経営支援 担い手、後継者の育成 効率的な農地利用	市	農地集積・集約化対 策事業	経営転換・地域集積 の事業実施に対して 協力金を交付 農地バンクの利活用 の推進
	中山間地域等における耕作 放棄地の実態を把握し、休 耕田とともに有効活用を図 り、景観の保全と保水など 農地の持つ多面的機能の維 持を図ります。	49	農林水産課	その他	中山間地域等農業 振興事業(再掲) 多面的機能支払 事業(再掲)	協定集落協定への交 付金の交付 農地保全の指導						協定集落協定への交付金の交付金の交付 中山間地域 15協定 多面的機能 1協定 (34組織で構成) 農地保全の指導	高齢化に伴う、担い手 の確保や農地の維持 について 課題がある	その他	中山間地域等農業 振興事業(再掲) 多面的機能支払 事業(再掲)	協定集落協定への交 付金の交付 農地保全の指導
資源循環型農業の推進	関係団体と連携し、有機肥料の使用などによる農薬、 化学肥料の使用を抑えた環境にやさしい農業の支援・ 指導を実施します。	50	農林水産課	市	環境保全型農業直 接支援事業(再掲)	化学肥料・化学合成 農薬5割低減と冬季 湛水などを組み合わ せて取り組んでいる 農業者に交付金の交 付 (日本型直接支払事 業)						化学肥料・化学合成農薬5割低減と冬季湛水などを組み合わせて取り組んでいるGAP取組実施者に交付金の交付 実施農家 13名	糸魚川産米のブラン ド化を図る 生産者の理解促進と 指導・確認の徹底	市	環境保全型農業直 接支援事業	化学肥料・化学合成 農薬5割低減と冬季 湛水などを組み合わ せて取り組んでいる 農業者に交付金の交 付 (日本型直接支払事 業)
	地域で採れた農産物の市内 消費の拡大と安定供給が可 能な生産体制を構築しま す。	51	農林水産課	市	食の魅力向上事業 684 千円	地産地消推進店の認定紹介パンフレット作成						地産地消推進店の認定 推進店 117 店舗 紹介パンフレット作成	認知度の向上市民、来市者への周知	市	食の魅力向上事業	地産地消推進店の認定紹介パンフレット作成

					平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年	度別領	実施場	大況 (	( )		平成 30 年度の		平成 31 年度計画予	<sup>写</sup> 定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
農業集落地域の整備・活性化	多様な生きものの生息・生 育環境の保全、創出に努め ながら、ほ場、農道、かん がい排水等の整備を行いま す。	52	農林水産課	市・その他	棚田地域保全対策事業 1,000千円 県単農業農村整備事業 20,010千円	地域住民と棚田サポーターによる糸魚川 地区用水・高倉ほ場 管理 道路生コン舗装の実 施 地域からの要望による農業用施設整備						地域住民と棚田サポーターによる釜沢用水・西飛山ほ場管理道路生コン舗装の実施	地域住民との連携及び強化	市・その他	棚田地域保全対策事業県単農業農村整備事業	地域住民と棚田サポーターによる糸魚川 地区用水・高倉ほ場 管理 道路生コン舗装の実 施 地域からの要望による農業用施設整備
	集落内の水路や道路の整備 については、地域住民の意 見等を反映するよう努めま す。	53	農林水産課	市	説明会の実施	工事説明会を実施						農業用施設について、 地元説明会を実施	なし	市	説明会の実施	工事説明会を実施
	す。	54	建設課	市	説明会の実施 (再掲)	工事説明会を実施						工事説明会を実施	なし	市	説明会の実施 (再掲)	工事説明会を実施
自然景観の保全	里山や自然が織り成す特徴 的な景観を、無秩序な開発 等により失うことのないよ う保全策を講じます。	55	環境生活課	市	自然環境保全事業	県自然環境保護員と の情報交換						自然環境保護員が県 へ提出する報告書の 内容を確認	県自然環境保護員と の情報交換	市	自然環境保全事業	県自然環境保護員と の情報交換
	里山や自然が織り成す特徴 的な景観を、無秩序な開発 等により失うことのないよ う保全策を講じます。	56	商工観光課	市	観光施設管理運営 事業	妙高戸隠連山国立公 園の運営協議会への 参加 登山道維持管理、整 備団体委への負担金 支出						妙高戸隠連山国立公 園の運営協議会への 参加 登山道維持管理、整備 団体への負担金支出	環境省及び地元山岳 会との連携の強化	市	観光施設管理運営 事業	妙高戸隠連山国立公 園の運営協議会への 参加 登山道維持管理、整 備団体委への負担金 支出
		57	文化振興課	市	文化財保護審議会 (再掲)	文化財保護審議会の 開催						文化財保護審議会の 開催	文化的景観の情報の 収集と保護	市	文化財保護審議会 (再掲)	文化財保護審議会の 開催

					平成 30 年度記	計画 (Plan)	年度	別実	施状況	7 (	)	平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29 3	30 31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
自然公園の	ジオパークと連携し、市内				自然環境保全事業	環境フェアの開催					環境フェアの開催	更なる市民への啓発		自然環境保全事業	環境フェアの開催
保全・活用	の国立公園や県立自然公園				(再掲)	広報紙、ホームペー					(11/17)			(再掲)	広報紙、ホームペー
	などの優れた自然景観を市	58	環境生活課	市		ジでの啓発					広報紙、ホームページ		市		ジでの啓発
	内外に紹介し、地域の豊か										での啓発				
	な自然への愛着と地域の活														
	性化を図ります。				ジオパーク推進事	パンフレットの作成					パンフレットの作成	パンフレットやリー		ジオパーク推進事	世界ジオパーク認定
					業	案内アプリ管理					案内アプリ管理	フレット等の精査や		業	10 周年記念イベン
		59	商工観光課	市	11,700 千円							改善	市		ト実施
															パンフレットの作成
															案内アプリ管理

## (2)生活環境『安全・安心、みんなが笑顔で暮らすまち』に向けた取組

					平成 30 年度詞	計画 (Plan)	年月	度別実	[施壮	状況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
大気環境の 監視体制の 強化	光化学スモッグ注意報等 の発令時は、光化学スモッ グ緊急時対策措置要綱に 基づき、迅速な情報提供を 行います。	60	環境生活課	市	公害対策事業	関係機関を通じた迅速な情報提供。広報紙・ホームページ等による啓発						広報紙・ホームページ による啓発周知 H30年度は注意報等 の発令なし	なし	市	公害対策事業	関係機関を通じた迅速な情報提供。広報紙・ホームページ等による啓発
	県設置の大気測定局2局 (糸魚川・ぬな川)に加え、 能生地域での設置を県に 要望します。	61	環境生活課	市	公害対策事業(再掲)	糸魚川測定局のデータ確認 能生地域への設置を 県島第一原子力教 に伴う放射に伴う放射に伴う放射線 ルボ道汚泥処理に伴う が表 ルボ道には、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、						糸魚川測定局・ぬな川 公園測定局のデータ 確認 福島第一原子力発電所 事故に伴う放射線測定 結果の公表 上水道汚泥処理に伴 う放射線測定結果の 公表 微小粒子状物質(PM 2.5)のデータ確認	能生地域に大気環境測定局なし	市	公害対策事業(再掲)	糸魚川測定局・ぬな 川公園測定局のデータ確認 能生地域への設置を 県へ第一人 県へ第一人 県の設置を 県の最新ので 県の最新ので 川本の 原子力発電 所事故に伴う放射線 測定結果の 公表 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
大気汚染対 策の推進	工場や港湾などにおける ばいじん対策等の徹底を 図るほか、公害防止協定の 締結の推進に努めます。	62	環境生活課	市	公害対策事業 (再掲)	環境保全協定締結の 推進						なし (H30 年度末現在 17 社 と締結済)	環境保全協定締結先 の拡大	市	公害対策事業 (再掲)	環境保全協定締結の 推進
	MAINTERPLE TO M み 3 º	63	商工観光課	市		姫川港環境保全連絡 会議等の開催						姫川港環境保全連絡 会議を開催し、地元、 関係機関等と意見交 換を実施	なし	市		姫川港環境保全連絡 会議等の開催
	基準を満たさない小型簡 易焼却炉の使用禁止や野 焼きの禁止について、周知 し、監視や指導を行いま す。	64	環境生活課	市	環境美化推進事業 (再掲)	広報紙、ホームページを利用した注意喚起 環境パトロール実施						広報紙、ホームページ を利用した注意喚起 環境パトロール実施	稲わらの焼却による 悪臭苦情の発生	市	環境美化推進事業 (再掲)	広報紙、ホームページを利用した注意喚起 環境パトロール実施

					平成 30 年度詞	計画 (Plan)	年度	別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
水環境の保 全と資源の 確保	飲用水源の監視やパトロールを実施し、水源周辺の 汚染防止を図ります。	65	環境生活課	市	生活環境対策事業 公害対策事業 (再掲)	異常水質事故防止啓 発活動の実施 関係機関と連携した 異常水質事故対応の 実施						事案発生時の関係機 関との連携及び周知	家庭用ホームタンク からの灯油流出事故 対策の注意啓発に重 点をおく。	市	生活環境対策事業 公害対策事業 (再掲)	異常水質事故防止啓 発活動の実施 関係機関と連携した 異常水質事故対応の 実施
		66	ガス水道局	市		水質事故対応マニュ アルにより糸魚川保 健所と連携を実施 福島第一原子力発電 所事故に伴う放射線 測定結果の公表						水質事故対応マニュ アルにより糸魚川保 健所と連携を実施 福島第一原子力発電所 事故に伴う放射線測定 結果の公表	なし	市		水質事故対応マニュ アルにより糸魚川保 健所と連携を実施 福島第一原子力発電 所事故に伴う放射線 測定結果の公表
	水環境の保全意識の向上 や行動を促すための周 知・啓発を行います。	67	環境生活課	市	生活環境対策事業 公害対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による周知						広報紙、ホームページ による周知	市内の名水について 周知	市	生活環境対策事業 公害対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による周知
	水環境の保全意識の向上 や行動を促すための周 知・啓発を行います。	68	ガス水道局	市	水道週間	水道週間にあわせ、 ポスター等で水道事 業について啓発						水道週間にあわせ、ポ スター等で水道事業 について啓発	なし	市	水道週間	水道週間にあわせ、 ポスター等で水道事 業について啓発
	地下水位の低下を防ぐた め、効率的な運用など地下 水の涵養に努めるととも	69	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	井戸所有者情報の把 握						井戸所有者情報の把 握	なし	市	生活環境対策事業 (再掲)	井戸所有者情報の把 握
	に、井戸使用の状況を把握 します。	70	建設課	市	井戸の適正管理	消雪パイプ用井戸を 定期的に検査する等 適正管理(井戸洗浄、 揚水試験)						井戸洗浄、揚水試験を 実施	井戸の個所数が多く、 不具合の井戸を優先 的に実施	市	井戸の適正管理	消雪パイプ用井戸を 定期的に検査する等 適正管理(井戸洗浄、 揚水試験)
		71	ガス水道局	市	井戸の適正管理	所管井戸水位変化の 記録						所管井戸水位変化の 記録	なし	市	井戸の適正管理	所管井戸水位変化の 記録
事業系排水 対策の推進	「水質汚濁防止法」や「新潟県生活環境の保全に関	72	環境生活課	市		県関連組織と連携し た活動						事案発生時における 県との合同調査	県と市との連携強化、 情報交換	市		県関連組織と連携し た活動
	する条例」等に基づく事業 所に対する県の指導に協 力します。	73	ガス水道局	市		県関連組織と連携し た活動						なし	県と市との連携強化、 情報交換	市		県関連組織と連携し た活動

					平成 30 年度記	十画 ( Plan )	年	度別第	<b>に施</b> れ	犬況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画予	写定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
生活系排水対策の推進	公共下水道整備区域の水 洗化を促進します。	74	ガス水道局	市		下水道キャンペーン (10/6) 水洗化促進調査						下水道キャンペーン (10/6) 水洗化促進調査	高齢者及び経済的な 理由で接続できない 世帯の対応。	市		下水道キャンペーン (10/5 予定) 水洗化促進調査
	公共下水道等整備区域外では、市設置型合併処理浄化槽の普及を図ります。	75	ガス水道局	市	浄化槽整備事業 35,000 千円	合併浄化槽新規基設 置						合併浄化槽新規設置	高齢者及び経済的な 理由で接続できない 世帯の対応	市	下水道施設整備事業	合併浄化槽新規設置
	家庭や事業所等からの油 流出事故に対し、注意喚起 のほか、事故防止のための 指導を強化します。	76	環境生活課消防本部	市	公害対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						広報紙・ホームページ による注意啓発	家庭用ホームタンク からの灯油流出事故 対策の注意啓発に重 点をおく	市	公害対策事業(再掲)	広報紙·ホームページ 等による啓発
自動車・鉄 道騒音、振 動対策の推 進	自動車や鉄道の騒音調査 の実施及び新幹線開業後 の騒音・振動調査の実施と 監視体制を確立し、市民要	77	環境生活課	市	公害対策事業 (再掲)	騒音、振動測定の実施 関係機関への対策等 申入						国道8号線の騒音・振 動調査実施 関係機関への対策等 申入	環境基準が達成され ていない区域がある	市	公害対策事業(再掲)	騒音、振動測定の実施 関係機関への対策等 申入
	望に対応します。	78	建設課	市		関係機関との連絡調整の実施						関係機関との連絡調 整の実施	一部高架橋からの落 雪があり、対策を依頼 し対応済み	市		関係機関との連絡調整の実施
		79	環境生活課	市	新幹線騒音対策支援事業 10,000千円	新幹線騒音対策支援 補助金の交付 新幹線騒音対策につ いて、関係機関との 連絡調整と対策の早 期実施を要望						新幹線騒音対策支援 補助金の交付 32件 新幹線騒音対策につ いて、関係機関との連 絡調整と対策の早期 実施を要望	新幹線騒音対策の対 応の遅れ	市		新幹線騒音対策について、関係機関との連絡調整と対策の早期実施を要望

					平成 30 年度詞	計画 (Plan)	年	度別第	に しんしょう しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゃ しゅん しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅう しゃ	犬況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画引	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
自動車・鉄 道騒音、振 動対策の推 進	高速道路周辺への騒音・振動の低減のため、防音壁の設置や高機能舗装区間の延伸を施設管理者へ要望します。	80	環境生活課	市	公害対策事業(再掲)	騒音、振動測定の実施 協議会を通じた高速 道路管理者への申入						高速道路沿線の騒音 調査を実施 新潟県高速道路交通 公害対策協議会を通 じた管理者への対策 等の申入	環境基準が達成されていない区域がある。	市	公害対策事業(再掲)	騒音、振動測定の実施 協議会を通じた高速 道路管理者への申入
事業活動騒 音・振動対 策の推進	「騒音規制法」、「振動規制法」、「新潟県生活環境の保全に関する条例」等に基づき、適正に指導、規制を行います。	81	環境生活課	市	公害対策事業(再掲)	法・条例に基づく施設 等の許可・届出につい ての指導						法・条例に基づく施設等の届出書の受理	ホームページ等の充 実	市	公害対策事業(再掲)	法・条例に基づく施設等の許可・届出についての指導
生活騒音・ 振動対策の 推進	啓発や指導により、日常生活に伴う騒音や振動による近隣とのトラブル防止を図ります。	82	環境生活課	市	公害対策事業 生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						広報紙・ホームページ 等による啓発	ホームページ等の充 実	市	公害対策事業 生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発
悪臭防止対策の推進	「悪臭防止法」に基づき、 事業活動から生ずる悪臭 発生の抑制を図ります。	83	環境生活課	市	公害対策事業 (再掲)	苦情に対する迅速な 対応 公害防止協定等の独 自規制を検討						市民からの苦情を受付、原因者へ改善指導	悪臭防止法規制区域外の施設への対応	市	公害対策事業 (再掲)	苦情に対する迅速な 対応 公害防止協定等の独 自規制を検討
	公共下水道への接続や合 併処理浄化槽の設置促進 により、生活排水等から生	84	環境生活課	市	生活環境対策事業(再掲)	関係機関と連携した 迅速な対応						関係機関と連携した対応	下水道未接続世帯からの悪臭苦情	市	生活環境対策事業 (再掲)	関係機関と連携した迅速な対応
	す。	85	ガス水道局	市	浄化槽整備事業 (再掲)	合併浄化槽新規設置 水洗化促進調査						合併浄化槽新規設置 水洗化促進調査	高齢者及び経済的な 理由で接続できない 世帯の対応	市	下水道施設整備事業 (再掲)	合併浄化槽新規設置 水洗化促進調査

					平成 30 年度詞	十画 ( Plan )	年度	別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
土壌・地下	有害物質による土壌や地下		環境生活課		公害対策事業	関係機関と連携した						関係機関と連携した	県等関係機関との情		公害対策事業	関係機関と連携した
水汚染の防	水の汚染を未然に防止する	86	2276 <u>—</u> 7µm	市	(再掲)	対応						対応	報共有	市	(再掲)	対応
止	ため、県と連携し、有害物質															
	を使用する事業場や事業場					関係機関と連携した						関係機関と連携した	県等関係機関との情			関係機関と連携した
	における廃棄物の処理状況	87	商工観光課			対応						対応	報共有 	市		対応
	等の情報収集を図ります。															
	土壌や地下水の汚染が認				公害対策事業	関係機関と連携した						関係機関と連携した	県等関係機関との情		公害対策事業	関係機関と連携した
	められた場合は、県と連携	88	環境生活課	市	(再掲)	対応						対応	報共有 	市	(再掲)	対応
	して迅速な対策を講じま															
地工业社治	す。				4. イ理は4. 佐吉米	*C+0+0 == 11 = 0 +m+0						Imica to 1	***************************************		ルンイTPP 1 立としか 吉 34	************
地下水枯渇	事業場などにおける地下水	00	TELIALとでき	_	生活環境対策事業	新規設置井戸の把握						把握なし	新規設置井戸の把握		生活環境対策事業	新規設置井戸の把握
の防止	の使用状況の把握に努めま	89	環境生活課	市	(再掲)									市	(再掲)	
 農薬の適正	す。 土壌や地下水の汚染を防					各農業団体や振興協						 啓発ポスターの掲示、	農家の意識改革			   各農業団体や振興協
使用の推進	上するため、農薬の適正使					議会を通じた啓発						チラシの配布、広報に	展外の忠興以半			古辰衆団体で派英陽     議会を通じた啓発
区/1707]尼廷	用について啓発します。	90	農林水産課	市		戚女を起びた日光						よる啓発		市		戚女を起びた日光
	The Strength oay.											60 <u>1</u> %				
ごみ減量化	ごみ処理基本計画に基づ				ごみ減量対策推進	発生抑制と減量化、						生ごみ処理機器設置	1人1日当たりごみ		ごみ減量対策推進	発生抑制と減量化、
と適正処理	き、計画的にごみの減量化				事業	適正処理の推進						費助成	排出量は減少		事業	適正処理の推進
の推進	と適正処理を推進します。	91	環境生活課	市	2,648千円	地区等へ出向いての						分別説明会		市		地区等へ出向いての
	特に発生抑制(リデュー					分別説明会						ごみ減量標語の募集				分別説明会
	ス)を強化します。					審議会の開催										審議会の開催
	広報紙やホームページ、各				生活環境対策事業	環境フェアの開催							   更なる 3R の推進		     生活環境対策事業	環境フェアの開催
	種イベント等において、3				環境美化推進事業	広報紙やホームペー							市民の意識向上		元/本/次/7/東京   環境美化推進事業	塚境フェアの開催     広報紙やホームペー
	R( )運動を啓発します。				(再掲)	ジ等による啓発						等による啓発			(再掲)	ジ等による啓発
	廃棄物の削減に向けた3				(1334)	不用品情報掲示板に						不用品情報掲示板に			(1334)	不用品情報掲示板に
	つの取組 Reduce(発生抑	92	環境生活課	市		よる不用品情報の紹						よる不用品情報の紹		市		よる不用品情報の紹
	制) Reuse (再利用)					介						介				介
	Recycle(再生利用)															
	さらなるごみの減量化を				 ごみ減量対策推進	継続検討						 ごみの有料化に向け	   まず減量の取り組み		ングラス こう こう こう こう こう こう でんぱ 単 がっぱ 単 がま にんしょう かいま しょう	継続検討
	図るため、ごみの有料化に				事業	<b>永生初近1大日</b> 当						た検討	より減量の取り組み   を優先		この減量対象推進   事業	· 和生形比1天日3
	向け検討します。	93	環境生活課	市	<del>ず</del> 未 (再掲)							/こ1スロ3	と接力	市	<del>ず未</del>   (再掲)	
	1 317 1743 0 56 7 8				(133%)										(1339)	

					平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年月	度別第	ミ施 状	忧(	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	ラ定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
ごみ減量化 と適正処理 の推進	イベント等開催時のイベ ントごみ減量マニュアル に基づき、ごみの排出抑制 と適正処理を強化します。	94	環境生活課	市	ごみ減量対策推進 事業 (再掲)	環境フェアにおいて イベントゴミの設置						環境フェアにおいて イベントゴミの設置	マニュアルが適正に 運用されているかの 把握	市	ごみ減量対策推進 事業 (再掲)	環境フェアにおいて イベントゴミの設置
不法投棄の 防止	不法投棄防止の周知・徹底を図ります。	95	環境生活課	市	環境美化推進事業 (再掲)	不法投棄防止啓発看 板の設置 環境パトロールの実 施 (2人1組、週2日)						不法投棄防止啓発看 板の設置 環境パトロールの実 施 (2人1組、週2日)	不法投棄が絶えない 啓発看板の近くに不 法投棄される	市	環境美化推進事業 (再掲)	不法投棄防止啓発看 板の設置 環境パトロールの実 施 (2人1組、週2日)
	不法投棄ボランティア監 視員による巡回・監視を強 化します。	96	環境生活課	市	環境美化推進事業 (再掲)	不法投棄ボランティ ア監視員による監視 活動						不法投棄ボランティ ア監視員による監視 活動	不法投棄ボランティ ア監視員の増員	市	環境美化推進事業 (再掲)	不法投棄ボランティ ア監視員による監視 活動
公園整備と 市街地緑化 の推進	計画段階から市民参画を 促し、市民ニーズと安全を 考慮した公園整備を図り ます。 また、既存の施設の機能拡 充や神社境内など他の施 設の転用等についても検 討します。	97	建設課	市	土地区画理事業における公園等の設置	土地区画整理事業区 域内の公園整備につ いて市民のニーズ等 考慮した中での計画 を指導						土地区画整理事業区 域内の公園整備につ いては、市民のニーズ 等考慮した中での計 画を指導	指導により整備され ており、特に支障なし	市	土地区画理事業に おける公園等の設 置	土地区画整理事業区 域内の公園整備につ いて市民のニーズ等 考慮した中での計画 を指導
	市街地の緑化を推進します。	98	環境生活課	市	環境美化推進事業 (再掲)	環境フェアの開催 ホームページによる 広報						環境フェアの開催 ホームページによる 広報	関係機関と連携した 緑化の推進	市	環境美化推進事業 (再掲)	環境フェアの開催 ホームページによる 広報
		99	建設課	市	街路樹等の適正管 理 開発行為、土地区画 整理事業	各路線の状況を確認 し、街路樹剪定、除 草等を実施。公園・ 緑地の整備指導。						街路樹剪定、除草等を 実施 開発行為において、公 園・緑地の整備指導	適正な時期に除草を 実施	市	街路樹等の適正管 理 開発行為、土地区画 整理事業	各路線の状況を確認 し、街路樹剪定、除 草等を実施。公園・ 緑地の整備指導。

					平成 30 年度記	十画 ( Plan )	年月	度別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	<sup>S</sup> 定(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
緑化意識の向上・啓発	地域や市民団体に花の苗を提供するなど、花いっぱい運動を推進します。	100	環境生活課	市	花いっぱい推進事 業 1,300 千円	花苗・球根等の提供 地域ボランティアに よる植栽活動						花苗・球根等の提供 地域ボランティアによ る植栽活動	取組団体増加に向け た対応	市	花いっぱい推進事 業	花苗・球根等の提供 地域ボランティアに よる植栽活動
郷土の歴史や文化に対する意識の向上	史跡や指定文化財巡りな ど、郷土を学ぶ機会を提供 します。	101	文化振興課	市	文化財活用事業 おててこ会館管理 運営事業	文化講演会を実施						文化講演会を実施	講演会来場者の年齢 層は 40 歳代後半から 70 歳代中心 若年層の参加が少な い	市	文化講演会	文化講演会を実施
		102	商工観光課	市	観光イベント助成 事業 15,550 千円	観光イベントに補助 金を交付						観光イベントに補助 金を交付	イベント実施団体の 自主財源の確保	市	観光イベント助成 事業	観光イベントに補助 金を交付
		103	生涯学習課	市	青少年活動事業 (再掲)	自然科学教室の実施						自然科学教室 13 回	自然体験で見たもの、 触れたものをより深 く学習し、体験でなく 知識の蓄積にもつな がるよう改善する	市	青少年活動事業 (再掲)	自然科学教室の実施
	史跡や指定文化財巡りな ど、郷土を学ぶ機会を提供 します。	104	文化振興課	市	文化財調査保存事業 200千円	伝統芸能・祭事への 継承支援 文化財の調査						伝統芸能・祭事への継承支援 「青海の竹のからかい」(国指定)など 文化財の調査	調査と記録を連動させて文化財の公開を 進める	市	文化財調査保存事業	伝統芸能・祭事への 継承支援 文化財の調査
		105	文化振興課	市	文化財活用事業(再掲)	糸魚川ジオパーク歴 史講座						糸魚川ジオパーク歴 史講座 19 回	引き続きジオパーク 歴史講座を継続する。 講座の周知の徹底。	市	文化財活用事業	糸魚川ジオパーク歴 史講座

					平成 30 年度詞	計画 (Plan)	年度	別実施	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	予定 (Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
地域の食材 や郷土料理 の継承と活 用	郷土料理の継承を図り、地域への愛着と郷土の自然の再認識を図ります。	106	こども課	市	ジオ給食の日	幼稚園・保育園・小学校・中学校の給食において月一回実施1品以上の地場産食材を使うか、所在地の郷土料理をメニューに取り込む						月1回のジオ給食の日実施	食材等について、材料が手に入らない時や内容が限られてきているので、今後どのように工夫して給食として提供できるか検討する必要がある。	市	ジオ給食の日	幼稚園・保育園・小学校・中学校の給食において月一回実施1品以上の地場産食材を使うか、所在地の郷土料理をメニューに取り込む
		107	生涯学習課	市	青少年活動事業 (海とあそぼう) (再掲)	週末活動事業 「海とあそぼう」						週末活動事業 「海とあそぼう」 市振海岸・漁港での地 引網体験	学びに繋がるように 工夫。	市	青少年活動事業 (海とあそぼう)	週末活動事業 「海とあそぼう」

#### 【地球環境】

# (3)地球環境「地球にやさしい人が育つまち」に向けた取組

	, ,				平成 30 年度記	計画 (Plan)	年度	度別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	(Act · Plan)
主要な施策	市の役割	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
省エネルギ ー・省資源 化の推進	暮らしの中で簡単に取り 組める省エネや省資源の 事例を紹介します。	108	環境生活課	市	生活環境対策事業(再掲)	環境フェアの開催 広報紙・ホームページ 等による啓発						環境フェアの開催 広報紙・ホームページ 等による啓発	市民意識の向上周知の工夫	市	生活環境対策事業 (再掲)	環境フェアの開催 広報紙・ホームページ 等による啓発
	「チームマイナス 6%」等 の取り組みをはじめ、家 庭や事業所でできる省エ	109	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						広報紙・ホームページ 等による啓発	市民意識の向上 周知の工夫	市	生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発
	ネ行動とその効果、省工 ネ機器の情報等を提供し ます。	110	能生事務所	市	風力発電事業	ジオパークガイドと連 携しての自然エネルギ 一発電の普及啓発						ホームページによる 自然エネルギー風力発 電の普及啓発	周知の工夫	市	風力発電事業	ホームページによる 自然エネルギー風力 発電の普及啓発
	環境マネジメントシステムのISOやエコアクション21の認証取得事業所の増加を図るため、市内事業所への周知を図ります。	111	環境生活課	市	生活環境対策事業(再掲)	上越市、妙高市、糸魚 川市合同セミナー開催 事業者への周知						上越市、妙高市、糸魚 川市合同セミナー開催 事業者への周知	事業所意識の向上周知の工夫	市	生活環境対策事業(再掲)	上越市、妙高市、糸魚 川市合同セミナー開催 審業者への周知
新エネルギ ーの利活用 の推進	国・県・市のさまざまな 支援や導入メリットなど の情報提供を行うととも に公共施設における導入 などにより、普及を図り ます。	112	環境生活課	市	新エネルギー導入 支援事業	再生可能エネルギー の固定価格買取制度 の周知						再生可能エネルギーの 固定価格買取制度の周 知	市民へ向けた情報提供の工夫	市	新エネルギー導入 支援事業	再生可能エネルギー の固定価格買取制度 の周知
	事業所や家庭での新エネルギー導入の普及を図るため、新エネルギー機器の設置購入費補助制度を強化します。	113	環境生活課	市	新エネルギー導入 支援事業 1,780 千円	住宅用太陽光発電設 備等設置に対する補 助金交付 ペレットストーブ設 置に対する補助金交 付						住宅用太陽光発電設備 等に対する補助金交付 件数3件 ペレットストープ設置 に対する補助金交付 件数2件		市	新エネルギー導入 支援事業	住宅用太陽光発電設 備等設置に対する補 助金交付 ペレットストープ設 置に対する補助金交 付
地球温暖化 防止の啓発	暮らしの中で簡単に取り 組める地球温暖化防止の 事例などの情報を提供し ます。	114	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発 「緑のカーテン」の推進						広報紙・ホームページ 等による啓発 「緑のカーテン」の推 進	市民意識の向上 配布植物の工夫	市	生活環境対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発 「緑のカーテン」の推 進

#### 【地球環境】

					平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年度	別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	画(Act・Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
地球温暖化対策の実施・推進	「糸魚川市地球温暖化対 策実行計画」に基づき、 市の行政事務・事業にお ける温室効果ガスの削減 を図ります。	115	総務課	市		温室効果ガス削減に 向けた取り組みの推 進 (冷暖房の運転基準 の徹底、照明器具の節 電等) 市職員ノーマイカー デー、ノー残業デー、 残業禁止デーの実施						温室効果ガス削減に向けた取組の推進(冷暖房の運転基準の徹底、照明器具の節電等) H29年度削減実績の把握(H24年度比3.45%減) 実績を市のホームページで公表市職員ノー残業デー、残業が上一の実施	職員意識の向上 省エネ機器の導入 燃料・電気の使用量に ついて、天候の影響を 受けやすい	市		温室効果ガス削減に 向けた取り組みの推 進 (冷暖房の運転基準 の徹底、照明器具の節 電等) 市職員ノーマイカー デー、ノー残業デー、 残業禁止デーの実施
	市・事業者・市民等すべての活動から排出される温室効果ガスの削減計画「糸魚川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、計画的に温室効果ガスを削減します。	116	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						温室効果ガス削減に向けた周知 は室効果ガス排出量の 把握	意識の向上	市	生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発
環境に配慮 した自動車 利用の促進	アイドリングストップを はじめとした「エコドラ イブ」の普及を図るため、 さまざまな情報を提供し ます。	117	環境生活課	市	生活環境対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						広報紙・ホームページ 等による啓発 環境フェアでのシミュ レーター使った体験	市民意識の向上	市	生活環境対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発 環境フェアでのシミ ュレーター使った体 験
	庁用車について、環境に やさしい低公害車の導入 を進め、事業者や市民の 自動車購入時の低公害車 選択を促します。	118	総務課	市	公用自動車購入費 自動車管理費 24,465千円	車両更新計画の見直し環境対応型車両の購入						環境対応型車両更新 3 台	低公害車のハイブリッ ド車や EV 車両は、コス トが高い 更新計画により定期的 に更新する必要がある	市	公用自動車購入費 自動車管理費	車両更新計画に則った 車両配置とする 環境対応型車両を導入 予定
		119	環境生活課	市	電気自動車等普及 促進事業	充電器設置補助制度 の情報提供や支援						充電器設置補助制度の 情報提供や支援	制度の周知	市	電気自動車等普及 促進事業	充電器設置補助制度 の情報提供や支援

#### 【地球環境】

					平成 30 年度記	計画 (Plan)	年度	別実	施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	回(Act·Plan)
主要な施策	市の役割	番号	主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
フロン類回	フロン回収・破壊法、家				ごみ減量対策推進	広報紙・ホームページ						広報紙・ホームページ	家電(冷蔵庫、エアコ		ごみ減量対策推進	広報紙・ホームページ
収の徹底	電リサイクル法、自動車				事業	等による啓発						等による啓発	ン)等の不法投棄		事業	等による啓発
	リサイクル法に基づき、				(再掲)										(再掲)	
	業務用冷凍空調機器、冷	120	環境生活課	市										市		
	蔵庫、エアコン、自動車			·												
	などの適正処理につい															
	て、啓発を行います。															
酸性雨対策	酸性雨の発生を防止する				公害対策事業	環境保全協定締結の						なし	環境保全協定締結業者		公害対策事業	環境保全協定締結の
の推進	ため、事業所との公害防				(再掲)	推進						(H30 年度末現在 17 社	の拡大		(再掲)	推進
	止協定の締結等による原											と締結済)				
	因物質の排出抑制や、市	121	環境生活課	市										市		
	民生活における化石燃料															
	の使用抑制などを啓発し															
	ます。															

## (4)環境行動『一人ひとりが行動し、環境保全に取り組むまち』に向けた取組

(1) 42-51					平成 30 年度記		年度	度別実	施壮	況(	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画	(Act·Plan)
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課	事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
学習機会の創出	環境学習の推進のため、 出前講座の内容や回数を 充実します。	122	環境生活課	市	ごみ減量対策推進 事業 (再掲)	ごみ分別出前講座の 実施						ごみ分別出前講座の実施 9 会場 265 人	市民意識の向上	市	ごみ減量対策推進 事業 (再掲)	ごみ分別出前講座の 実施 ごみの分別変更の説 明
	清掃センターなど市が運営する環境関連施設の見学を実施します。	123	環境生活課	市	ごみ減量対策推進 事業 (再掲)	清掃センター施設見 学の受け入れ						清掃センター施設見学 会の実施 11 団体 322 人	市民意識の向上	市	ごみ減量対策推進 事業 (再掲)	清掃センター施設見 学の受け入れ
	有識者や団体等と連携 し、自然を理解するため の学習活動を推進しま す。また、環境フェアな	124	環境生活課	市	生活環境対策事業(再掲)	環境フェア開催 人材バンク制度の構 築にむけた情報収集						環境フェア実施 11/17 600人	市民意識の向上 更なる学習機会の創出	市	生活環境対策事業(再掲)	環境フェア開催 人材バンク制度の構 築にむけた情報収集
	ど啓発イベントを開催し、学習機会の創出に努めます。	125	こども 教育課	市	ふるさと糸魚川学 習支援事業 (再掲)	ジオパークでの理科 学習、社会科学習、総 合学習の実施						ジオパークでの理科学 習、社会科学習、総合 学習の実施	理科・社会・総合学習 での確実な実施 移動手段の確保	市	ふるさと糸魚川学 習支援事業 (再掲)	ジオパークでの理科 学習、社会科学習、総合学習の実施
		126	生涯学習課	市	青少年活動事業 (自然科学教室、ワ クワク探検隊) (再掲)	自然科学教室の実施 ワクワク探検隊の実 施						ワクワク探検隊	企画・運営を担える人 材の後継者育成、中高 生の事業ボランティア 参加などの仕組み作 り。	市	青少年活動事業 (自然科学教室、 ワクワク探検隊)	自然科学教室の実施 ワクワク探検隊の実 施
		127	生涯学習課	市	家庭教育支援事業 (ふるさと楽習親 子塾) 135千円 (再掲)	ふるさと楽習親子塾 (親子体験学習)の 実施						ふるさと楽習親子塾 3回	参加者の増加を図るため、事業の周知、開催場所、開催時間を検討。学校や保護者などにチラシを配布するなど参加者の呼びかけ、周知徹底を図る。	市	家庭教育支援事業 (ふるさと楽習親 子塾)	ふるさと楽習親子塾 (親子体験学習)の 実施

実施状況 : 実施済 : 実施予定 無印:事業完了

	市の役割	番号	主な 担当課		平成 30 年度計画 ( Plan )				施状	況 (	)		平成 30 年度の		平成 31 年度計画 (Act・Plan)	
主要な施策				事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
学校等にお ける環境教 育の充実	総合学習等で、川や里山の生きもの調べやビオトープづくりなど、体験による環境教育を推進しまま	128	農林水産課	市	ふるさと水と土保 全対策事業 (再掲)	市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援						市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援	地域住民と都市住民 との交流促進や、維持 管理作業の地元負担 軽減にも活用する	市	ふるさと水と土保 全対策事業	市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援
	す。 総合学習等で、川や里山 の生きもの調べやビオト ープづくりなど、体験に よる環境教育を推進しま す。	129	こども 教育課	市	ふるさと糸魚川学 習支援事業 (再掲)	河川、海での生物調査の実施 小学校低学年及び総 合学習での米・野菜作 りの実施						河川、海での生物調査 の実施 小学校低学年及び総合 学習での米・野菜作り の実施	理科学習や総合学習へ の位置づけ	市	ふるさと糸魚川学 習支援事業 (再掲)	河川、海での生物調査の実施 小学校低学年及び総合学習での米・野菜作 りの実施
	「こどもエコクラブ」や 「緑の少年団」などへの 活動取り組みの拡大を図 ります。	130	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	こどもエコクラブの 加入を促す取組の検 討						こどもエコクラブ加入 の周知を実施したが、 新規加入がなかった	こどもエコクラブ加入 促進に向けた周知を工 夫	市	生活環境対策事業 (再掲)	こどもエコクラブの 加入を促す取組の検 討
		131	農林水産課	その他	林業振興事業 (緑の少年団実施小 学校3校)	緑の少年団活動の普 及及び新規設立の促 進により環境教育の 充実を図る。						緑の少年団活動への支援	緑の少年団の新規設立 には至らなかったので 今後も促進を図る	その他	林業振興事業 (緑の少年団実施小 学校3校)	緑の少年団活動の普 及及び新規設立の促 進により環境教育の 充実を図る。
		132	こども 教育課	市	ふるさと糸魚川学 習支援事業 (再掲)	緑の少年団活動の支援 保護者・地域と連携し た緑化活動の支援						緑化活動の啓発	緑化活動の充実	市	ふるさと糸魚川学 習支援事業 (再掲)	緑の少年団活動の支援 保護者・地域と連携し た緑化活動の支援
	環境教育の研修会等の開 催を検討します。	133	こども 教育課	市	教職員資質・指導力 向上事業	ジオパークの現地研修、授業実践の研修の実施						ジオパークの現地研修、授業実践の研修の実施	ジオパーク研修の時期・内容等の見直し	市	教職員資質・指導力 向上事業	ジオパークの現地研修、授業実践の研修の実施
環境情報の収集・提供	地域、団体等で行っている環境学習、環境行動に 関する情報を発信し、啓 発を図ります。	134	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						広報紙・ホームページ 等による啓発	地域、団体等で実施し ている環境学習、環境 行動の把握	市	生活環境対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発
	国や世界の最新情報のほか他地域での取り組みなどを迅速に情報提供します。	135	環境生活課	市	生活環境対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発						広報紙・ホームページ 等による啓発	国内外先進地の情報収 集	市	生活環境対策事業(再掲)	広報紙・ホームページ 等による啓発

	市の役割 具体的な取り組み	番号		平成 30 年度計画 ( Plan )					実施	伏況	( )		平成 30 年度の	平成 31 年度計画(Act・Plan)			
主要な施策			主な 担当課	事業主体	事業名	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 ( Do )	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容	
環境情報の収集・提供	糸魚川市の自然や環境に ついて理解し、行動する 人を増やすため、自然(観察)解説書を作成します。	136	環境生活課	市	自然環境保全事業 (再掲)	調査書抜粋版 (チラシ)作成						「糸魚川の貴重な生きものたちチラシ(抜粋版)」の作成配布	調査書抜粋版チラシを活用した市民意識の向上	市	自然環境保全事業(再掲)	調査書抜粋版 (チラシ)配布	
糸魚川市の 環境の周知	糸魚川市の環境の現状や 問題点など、広報紙等で 情報を定期的に提供しま す。	137	環境生活課	市	生活環境対策事業	糸魚川市の環境(環境 測定データ集)の発行						糸魚川市の環境(環境 測定データ集)の発行	掲載内容の整理	市	生活環境対策事業	糸魚川市の環境(環境 測定データ集)の発行	
	環境への意識啓発のために、環境フェアや環境セミナー、自然観察会など各種イベントを開催します。	138	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	環境フェアの開催						環境フェアの開催 11/17 600人	イベント周知の工夫	市	生活環境対策事業 (再掲)	環境フェアの開催	
		139	農林水産課	市	ふるさと水と土保 全対策事業 (再掲)	市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援						市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援	地域住民と都市住民 との交流促進や、維持 管理作業の地元負担 軽減にも活用する	市	ふるさと水と土保 全対策事業	市内小学校で児童に よる自然体験活動支 援	
		140	生涯学習課	市	地域愛育成事業 5,116 千円	学校支援地域本部事 業の実施						学校関係者、保護者、 地域ボランティア等を 対象に実施	事業の認知度向上のため、学校や個々のボランティアへの周知に工夫が必要。	市	地域愛育成事業	学校支援地域本部事 業の実施	
		141	生涯学習課	市	成人教育事業 3,000 千円	ジオパーク学習の実施						学芸員やジオパークガ イドを講師とした現地 での学習会を、地区公 民館等に委託して実施	学びを次につなげる工 夫が必要。	市	成人教育事業 (ジオパーク学習)	ジオパーク学習の実施	
		142	文化振興課	市	博物館活動推進事 業 8,232 千円	ジオパーク講座、ジオパーク野外講座、特別展、特別展記念講演会の開催						回)・ジオパーク野外 講座(7回)・特別展(2	改修されたフォッサマ グナパークに関係した 講座、イノシシやシカ による被害に関する講 座、話題性が強い翡翠 展を開催。	市	博物館活動推進事 業	ジオパーク講座、ジオパーク野外講座、特別展、特別展記念講演会の開催	

	市の役割 具体的な取り組み	番号	主な 担当課		平成 30 年度記	計画 ( Plan )	年度別	引実施	施状	況 (		平成 30 年度の	平成 31 年度計画 (Act・Plan)				
主要な施策				事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30 3	平成 30 年度実績 1 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容		
糸魚川市の 環境の周知	環境基本計画の進捗状況 等を年次報告書「糸魚川 市の環境」に掲載し、内 容の充実を図ります。	143	環境生活課	市	公害対策事業 (再掲)	糸魚川市の環境(環境 測定データ集)の発行					糸魚川市の環境(環境 測定データ集)の発行		市	公害対策事業(再掲)	糸魚川市の環境(環境 測定データ集)の発行		
糸魚川市生 活環境保全 条例の制定	生活環境の保全のための条例を制定します。	144	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	他自治体の条例収集・ 研究					他自治体の条例収集・ 研究	当市の実情にあった条例の策定	市	生活環境対策事業 (再掲)	他自治体の条例収 集・研究		
リーダーの 把握・育成 と活用	環境カウンセラーや各環 境分野の専門家、市民団 体等を把握し、活用しま す。	145	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	環境分野の専門家、市 民団体等の把握					環境分野の専門家、市 民団体等の把握	環境分野の専門家、市 民団体等の把握	市	生活環境対策事業 (再掲)	環境分野の専門家、市 民団体等の把握		
	新たなリーダーの育成のため、研修会等の開催情報の提供と参加について促します。 リーダーが活動しやすい 環境づくりと連絡組織等 も含め環境関連団体の設立に協力します。	146	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	自然観察会、環境学習 会の情報の提供					自然観察会、環境学習会の情報の提供	環境関連団体の育成	市	生活環境対策事業 (再掲)	自然観察会、環境学習 会の情報の提供		
	自然観察など環境学習を サポートするボランティ ア活動を支援します。	147	環境生活課	市	生活環境対策事業 (再掲)	自然観察会、環境学習 会の情報の提供					自然観察会、環境学習 会の情報の提供	環境分野の専門家、市 民団体等の把握	市	生活環境対策事業 (再掲)	自然観察会、環境学習 会の情報の提供		
ジオパーク と連携した 環境保全の	ジオパークを積極的に活 用した環境のまちを目指 します。	148	商工観光課	市	ジオパーク整備事業(再掲)	平成 26 年度事業終了 各ジオサイトに解説 看板を整備											
推進	市民のジオパーク活動への参加・実践を通じて、自主	149	環境生活課	市	自然環境保全事業	関係機関との連絡調整・情報交換					関係機関との連絡調整・情報交換	関係機関との情報交換の充実	市	自然環境保全事業	関係機関との連絡調 整・情報交換		
	的な保護意識の向上と、地域振興の重要性を促します。	150	商工観光課	市	ジオパーク推進事 業(再掲)	パンフレットの作成 案内アプリ管理					パンフレットの作成 案内アプリ管理	パンフレットやリー フレット等の精査や 改善	市	ジオパーク推進事業	世界ジオパーク認定 10 周年記念イベン ト実施 パンフレットの作成 案内アプリ管理		

				平成 30 年度計画 ( Plan )			年度別実施状況( )						平成 30 年度の		平成 31 年度計画(Act・Plan)				
主要な施策	市の役割 具体的な取り組み	番号	1 田当里				事業主体	事業名 予算	事業内容	27	28	29	30	31	平成 30 年度実績 (Do)	課題又は改善点 (Check)	事業主体	事業名	事業内容
環境美化活 動等の促進	ポイ捨てや不法投棄を減らすため、「糸魚川市環境デー」を実施し、意識啓発を図ります。	151	環境生活課	市	環境美化推進事業 (再掲)	地域内清掃統一行動 日(環境デー)の実施 ごみ袋等の物品提 供・情報提供						能生、糸魚川、青海地域別に地域内清掃統一行動日(環境デー)を設け、活動を実施環境デー参加9,352人	市民意識の向上	中	環境美化推進事業 (再掲)	地域内清掃統一行動 日(環境デー)の実施 ごみ袋等の物品提 供・情報提供			
	地域や市民団体による自 主的な環境美化活動の取 り組みを積極的に支援し ます。	152	環境生活課	市	生活環境対策事業 環境美化推進事業 (再掲)	物品提供など自主的な環境美化活動の取り組みを支援						地域内清掃を実施する 際のごみ袋の提供及び ごみ収集運搬費の補助	市民意識の向上	市	生活環境対策事業 環境美化推進事業 (再掲)	物品提供など自主的な環境美化活動の取り組みを支援			